

齊藤茂吉全集

第五十一卷

(第二期 第五回配本)

昭和二十九年十月十五日 第一刷發行 齋藤茂吉全集 第五十一卷

定價四百五十圓

著者 齋藤茂吉

發行者 東京都千代田區神田一ツ橋二丁目三番地 岩波雄二郎

印刷者 東京都青梅市根ヶ布三八五番地 山田一雄



發行所 東京都千代田區神田一ツ橋三ノ三 株式會社 岩波書店

落丁本・亂丁本はお取替いたします

精興社印刷・牧製本

日記
六

目次

昭和二十二年	一
昭和二十三年	二六
昭和二十四年	三三
昭和二十五年	三〇五
昭和二十六年	三六九
昭和二十七年	四六
後記	一

昭和二十一年 1947
2607

一月一日 水曜、陰曆十二月十日。細雨、

○午前中板垣君來り雜談、午ニ至ツタ、○午後、二藤部氏丸カ旅館ノ息（青年學校教師）ヲツレテ來り、和歌ノコトニツイテ話シ、夕ニ至ツタ、○夕食ノ後、炬燵（赤火鉢）ニアタリ時ヲ過ゴシタ、

一月二日 木曜、雪、クモリ、

○午前中炬燵ニアタリ過ゴシテシマツタ。作歌少シ、○今日ハ新年挨拶ニマハラウトシタガ果サズ、○午後午睡、夕ニ至ツタ。○夕マデ午睡シタ、○夜ハ炬燵ニアタリ、歌二首バカリ作ツタ。

一月三日 金曜、クモリ 零下一度、小雪

○今日ハナカナカ寒カツタ、○イロイロ郵便物ナドヲ見テキルウチニ宮臺氏來り、甘酒トパン（手製）持子來ル、ソレヲイタゞイテ雜談夕ニ至ル ○夜ハ二藤部氏ニ呼バレタ。神部令息二人、後藤醫學士令息二人、食後カルタ會ニ參加、

一月四日 土曜、クモリ、小雪 午後寒サユルム

○午前炬燵ニアタツタ、何ニモシナイガ雑誌ノ歌ヲ讀ンダ、○午後机ニ向ツテ雑誌ヲ讀ンダ、○アララギ三月號四月號ノ歌ヲ作ツタ、○夕方マデ藏ノ前ノ空地ヲ散歩シタ。○鼻加答兒、風邪氣味、炬燵ニアタツタ。

一月五日 日曜、クモリ、夜細雨 攝氏4° 暖 鼻風邪、

○朝九時ニ起キタ。食事後、昭雄君來ル、陽一君郵便物持ツテ來タ、○床ノ中ニ入り臥床、鼻加答兒、午食ヲセズ臥床、○タニ起キタ。宮臺氏來タ。湯婆ヲ借リルコトニナシタ、二藤部氏一寸來ル。昭雄君來ル(湯婆ノ件依頼ス)○入浴、布團ヲ新ニシタ。○ハガキモ手紙モ何ニモ書カズ。○暖クテ寐心地ヨクナカツタ

一月六日 月曜、4° (36°—40°) 42° トナル (寒ノ入り)

○板垣氏來リテ一時間雜談 ○机ニムカヒハガキ手紙カイタ。○午食後、部屋ヲ掃除シタ。手紙ハガキ書イタ ○神部齒科醫ヨリ寒ノ鯉三切、ソーセージ、蜜柑輪切り、薯ノスリ料理イタダイタ。ソレヲタ食ノトキニ食ツタ ○夕、宮臺氏來 ○雜誌ナド讀ンダ。布團ガ厚イタメニ暖ク感じタ。○今日ハハガキ手紙ヲ澤山ニ書イタ。

一月七日 火曜 38°—40°

○溫度が高イガ寒イ感じデアル。○机ニ向ツテハガキナドヲ書キ、アララギ三月號四月號ノ歌十首ヲ投函シタ。ソノ他イロイロノ人ニ出シタ、○午後四時マデ午睡、ソレカラポストマデ行ツタ。改造ト云フ雜誌ノ織田某ノ雜記ヲ讀ンダ。○永野修身大將ガ急性肺炎^{（應）}デ死ンダ。（一月五日午前十一時、六十八歲）○二藤部氏ガ部屋ニ見エ銀行ニツイテノ雜談九ニ及ンデ寐タ、

一月八日 水曜、0下二度、30°以下、水氷ル、手拭氷ル

○ヤウヤク朝食ヲスマセタ處ニ板垣君來リ小談中楯岡ノ老醫師三浦五郎翁（88歲）來リ鍋島誠ト云フ國學者ノ傳記及ビ歌集注釋ヲ示ス。老翁ニシテコノ著大ニ感心シタ、午食ハ孫ニ負ハセタルルツクサツクノ中ヨリ握飯（中ニ鹽鮭入リアリ）ヲ食シ、素湯ヲノム、孫ハ山形第一中學ノ二年生ナリ 干柿、ソバ粉惠與、○午后、午睡、富臺氏來ル、甘酒ノ瓶返上、○入浴、ソノマ、寐。夕食ハソバガキ。○太道和尚ノ書畫帖、ソノ他ニ歌カク。

一月九日 木曜 雪、ヤ、暖、35°

○郵便局ニ行カウトシテ便所ニキタ時ニ上ノ山ノ小島知之君來ル、上山月見岡ノ三輪氏（金持、金融業者ノヨシ）ヨリト云ツテ、眞綿、關根干柿、北海道バタヲ持參ス。大ニ忝クイタゞイタ。何カ意味ガアリサウデアツタガ言ヒ出サナイカラ默ツテ居タ。ツレ立ツテ出テ、○予ハ郵便局ニ寄ツタ、大勢デ駄目デアツタ。僧ノ寒行念佛ニアツタ。東町カラ墓地ヲ通り、神部氏ニ禮ニマハリ、二タビ郵便局ニ寄ツタ。○午食後、机ニヨリ、茂吉小話ヲ一回分、茶ヲ飲ム ○後藤國手ヨ

リ、切餅、センベ頂戴、ヨツテ夕食ハ餅ニシタ、○机ニ向フ、寐。

一月十日 金曜、晴レ、攝氏2度、

○火鉢ニ火ヲ取り、朝食ヲ了ヘテヤウヤク机ニ向ハウトシタ處ニ山形ノ朝日新聞支社ノ記者ガ來リ綜合文化ニツイテ意見ヲ云ヘナド、云ツタ、大ニ怒ツタガ兎モ角茶ヲ出シタ、一首ト寫眞ヲトラセテ歸シタ、○△氏ノ令息ノ友人ト二人來リテ雜談 ○午後、工場ヲ見タリシテ下河原ノ方ニ散步、ヒサシブリニテ最上川ノ渡船場ノ方ニ行ツテ見タ、宮臺氏 ○夜雜誌讀シタ。(群像)ヘ加藤淘綾氏ノ歌稿ヲ見ル 東海アララギ會誌ノ題簽ヘ山形ノ菊地氏ノタメニ短冊

一月十一日 土曜、晴レ、0° 工場ノ釜祝

○朝ノ仕度ヲスマセ、机ニ向ツタガ雜誌群像ナドヲ讀ンデ時間ヲ費シテシマツタ ○今日ハ藥工場ノ初業祝ダト云フノデ神主ノ來ルノヲ待ツテキタトコロガ、午前中ニ既ニ濟ンデシマツタト云フノデ怒ツタ ○午後三時半頃カラ宴ニ招カレタ。(ソノ前ニ銀行ノ菅野氏來リ、眞綿ノチヨツキヲ貰ツタ) 酒ヲ少シ飲ンダ。湯婆ガ遅レタリシテ心ガイライラシタガ、寐テシマツタ。

一月十二日 日曜、クモリ、時ニハレ、2°C. 夕方^{42°}(華氏)

○机ニ向ヒ、「俳諧最上川」ノ解説ヲ少シ書イタラ午ニナツタ。飯ガナカナカ來ナイノデ、氣ガイライラシテナラナイ。○掛谷宗一、織田作之助(肺患、35歳)ノ死ガ報セラレタ。○午後臥床五

時半ニ至ツタ。ソレカラ起キテ火ヲ整へ、六時過ギニ夕食ヲシタ。○机ニ向ツテ年賀狀澤山（ハガキ手紙等）カイタ、ソレカラ新聞ヲ讀ミ、茂吉小話（梧竹帖ノコト）ヲ少シク書イタ。午睡ハ時トシテ體ヲ安メルノニ効果ガアル。

一月十三日 月曜 晴、暖、5°（42°）

○午前中、今宿ヲ越エテトンネルノ處ノ崖ノ上マデ行キ最上川ヲナガメタ、淀ノ音ガシタ、蒼空ノ映ツタ最上川ヲモ見タ、洩ガ出タノデ歸レバ午ニナツタ。午食ハ餅ニシタ。○大阪泰君ガ無事復員シタ。雜誌思索ガ届イテ自分ノ歌ヲ讀ンダ。○夕方宮臺氏ガ來タ、夕食ノ後ハ一寸机ニ向ツテ今夜ハ暖イノデ湯婆ヲ止メタ。雜誌思索ヲ讀ンダ。○賀狀數通。

一月十四日 火曜、クモリ、3°（38°）朝、

○火鉢ヲ整理シテ机ニ向ツタノハ九時半ヲ過ギテ居タ。○思索ヲ讀ンダ、飲食物ガ齒ニ沁ミテ困ツタカラ神部醫師ノ處ニ行キ藥ヲ塗ツテモラツタ。○布團ヲ毛布ニ取替ヘタトコロガヤハリ寒イ、午睡ノ后ニタビ布團ニシタ。佐藤、茂太ニ手紙、○夕食ニハ豚肉五片イタマキ自分デ煮タ、コレハ齒ガイタンデモ無理ニ食ベタ、○入浴。○蟻虫一ツ捕ヘタ。

一月十五日 水曜、クモリ、晴レ 3°（38°）

○机ニ向ヒ歌清書シタリ、小話ヲ少シ書イタリシタ。○康二郎ニ返事カイタリ、ソノ他澤山ニ賀

狀ヲカイタリシタ、志賀直哉氏ノ革皮函^{〔文〕}ナドガ届イテ心持ガ持^{〔原〕}カツタ、○齒ハ一ツノ齒ノ齒齦炎
デユルンダタメニ痛ムコトガ分カツタ、アスピリ^{〔原〕}ン^{〔原〕}飲ム、鼻カタルカラ來タノデハナイカトモ
思ツタ、○午後臥床 ○夜ハ手帳ヲ枕頭ニ置キ歌一二首書キツケタリシタ。○夕食に蕎麥がき作
リ失敗シ、下痢。二藤部氏來リ九時カヘル、

一月十六日 木曜、クモリ、晴レ、0° 寒イ、

○机ニ向ヒ、手紙ハガキ數通カイタ。板垣君山形カラカヘリ（昨夕）午近ク來タ。雜誌中文部省
藝術課カラ司令部ノ命令ニヨリ^{〔原〕}日迄履歷書オクルヤウ電報（至急）ガ來タ ○アスピリン^{〔原〕}
ノミ午後臥床、○山二サンカラ蕎麥汁附届ク、齒痛ムノデ辛ウジテ吞込^{〔原〕}ンダ、（今日ハ後藤先生カ
ラモ招待サレタガコトワリ）○履歷書草稿カク、板垣君來リ、九時マデ雜談、部屋ガナカナカ冷
エタ。

一月十七日 金曜、ハレ、零下2度、硯氷ル 二藤部氏發熱

○典雄君來ル、齒ガ弱リ痛ンデ物が嚙メナイ。○かゆ食、○哀草果等ニハガキヲ書キ、新聞ナド
讀ンデキルウチニ午ニナツテシマツタ、○午食後机ニ向ツタガ底冷ガシテ、湯婆デモ溫ラナイ、
ソコデ布團ノ中ニモグリ込^{〔原〕}ンデシマツタ ○夕方炬燵マガヒヲ作ツテソコニモグリ込^{〔原〕}ンダ ○午
前中、板垣君來リ、文部省ニ出ス履歷書（文部省藝術課宛）ヲ清書シテクレタ 速達公用デ出シ
テモラフコトニシタ。○夕食かゆ、炬燵、○文學直路、象嵌一ツモセズ、怒ル、

一月十八日 土曜、昨夜雨降、クモリ、3°（攝氏）二藤部氏風邪

○板垣君來ル、天童ノ青柳少年來ル（うどん三巴惠興）歌直シテヤリ、朝ノ螢クレル ○神部齒科醫ニ行キ藥ヲ塗ツテモラフ、雪道ヲ少シ散歩ス ○午食うどん ○炬燵ニウタタ寐ヲシタノデ工合ワルク、又寐直シタ、○今日コソ何モセズニシマツタ。○群像ト云フ雜誌ノ切抜ノ初ノ一葉紛失。大サハギシテサガシタコロガ、今日貰ツタうどん包ノ中ニ女中ガ入レテキタ、驚クベシ、オソルベシ。○板垣奥サン嬢チャン退院

一月十九日 日曜、3° ハレ、（霧雨少シ）虹 二藤部氏誕生日、臥床 石原純歿、

○佐藤茂兵衛氏ヲ訪フニ山形行ニテ留守、板垣氏ニ寄リテ退院ヲ賀シタ。○ソレカラ炭坑ノ方ヘ散歩シテ日光ニアタリ、作歌二首 ○家ニカヘリ、新餅ヲ小サクシテ午食スマシタ ○ソレカラ直グ臥床タニ至ツタ。（うどん、五目飯、牛乳等）、今日ハ午食ノ後ニ林檎ヲモ食ツタ。○夕食後、茂吉小文（蛙）ヲ書カウトシタガドウシテモ厭デ書ケナイ、ソコデ又炬燵ヲカケテアタツテシマツタ、○今日ハ結局無爲ト云フコトニナツタ。

一月二十日 月曜、3° 雪、大寒ノ入リ、

○朝臥テキルウチニ板垣君カラ餅ガ出來タカラ食ヒニ來ナイカト云フ使ガ來タ、行カズニかゆヲ食ツタ。○齒科醫ニ行ツタガ歸リニハ十一時ニナツタ。板垣ノ處ニ寄ツテ柔イ餅ヲ食ベタ。○二

藤部サンガ體溫39。デアル ソコデ後藤醫師ヲ電話デ呼ンダ 僕ガ電話ヲカケタ。葡萄糖液ニ Vitamin 等ヲ入レテ注射シタ、○宮臺氏カラ蕎麥ヲ贈ラレタ、ソレヲタ食ニシタ ○炬燵ニアタリナガラ「人間」ト云フ雜誌ヲ讀ンダ。

一月二十一日 火曜、吹雪 零下2度(29) (舊曆オホミソカ)

○昨夜夜中、吹雪ニテ雪ツモル、二藤部氏37.5、マデ熱下ル ○神部齒科醫ヲ訪フ、○板垣氏ヲ訪フ、二藤部氏ヲ見舞フ、○午食うどん 炬燵ニテウタタ寐ヲナス。何ニモ出來ナイ、無爲、コレハ溫度ガ零下ニテ體ガチマコマルタメデアツタ、○明日ハ新年ダガ、入浴モ差ヒカヘタ。○夕食ハかい餅(ソバガキ)。

一月二十二日 水曜、雪、クモリ、0° 陰曆正月元日 二藤部氏七度代^[原]

○朝食かゆ、板垣來リ歌ヲ閱ス、○仕度シテ外出、雪大ニ降ル、二藤部、田中、後藤、佐々木、大マス、板垣、山二、佐藤、高桑(町長)、井ゲニ、井ゲタ、神部等ニ年賀マハリヲナス、○一寸散歩、風強ク道ガツイテキズ散歩不能 ○板垣ノ處ニ來リテ午食(餅)○一寸散歩、コレモヤハリ駄目 ○家ニカヘリ、炬燵ニアタリソレカラタニ至ルマデ臥床、○夕食うどん(二藤部サンカラ御馳走ニナツタ)○久シブリニテ机ニ向ツタ。

一月二十三日 木曜、アラレ、小雪、晴、0° 舊正月二日

○板垣君ノ處ニ行ツテ元旦試筆(筆持參シタ)○正午カラ佐藤茂兵衛氏方ニ請招セラレタ、同座元村山知事、元高桑町長、金山平三畫伯(昨日大石田ニ來ル)板垣家子夫デアル。銘酒、予ガ齒ワルキタメ特別ノ大根鱈ノ柔煮、コーンピフ、豆腐飯等、後ニ濁酒ニテ短冊類ヲ鑑賞 ○土屋只狂ノコトヲ話ス ○雪中ニ市ガ立ツタ。一寸トシタ造花^本20圓、大刀^本10圓小鱈一尾20圓ノ割、
○二藤部氏 sulfamidin 注射、マダ熱ガアツタ(38.8)○入浴、平熱、稍寐苦シイ

一月二十四日 金曜、0° 晴レ、舊正月三日、

○二藤部氏 36.8、(ズルフアミンノタメカ)○佐藤家ニ名刺出ス、齒科醫ガ立込デキタノデ横山村ノ方ニ散歩 ○郵便物ヲ閲シタ 午食そば ○一寸炬燵ニアタリ、撒曹錠0.5服用、臥床夕ニ至ル ○夕食、飯ノどんぶり、炬燵撒曹錠0.5服用、臥床。○板垣一番ニテ山形行。

一月二十五日 土曜、ハレ、0° 正月四日、高野辰之歿(73.1.1)

○午前中板垣君來リ、財産申告等ニツイテ相談ス、銀行、郵便局ノコトヲタノム ○手紙ハガキヲ書ク、○午後モ昭雄君來リテ手傳フ、ハガキ等ヲ書ク、○夕食ハ餅ヲ食フ、夕食後ハ封筒ニ切手ヲ貼り、宿所ヲ書キ、部屋ヲ掃除ス、○炬燵ニアタリ雜誌ヲ讀ム、

一月二十六日 日曜、ハレ、0° 下二度 歌會

○朝かゆ、餅四ツ、○午前十時ニ大石田歌會第三十回新年歌會ヲヤツタ。集ルモノ少ク、九名ニ

過ギナイ。九名デモ結構デアル。午后一時半終了、○一寸横山村ヲ歩キ ○板垣君ノ處ニ寄り、肉餅ヲ御馳走ニナツタ ○二藤部氏（二部）ハ、○炬燵ニアタリ、正法眼藏ヲ少シヨンダ。○讀賣ノ御歌會ノ歌ヲ讀ンダ。○上ノ齒齲脹レタ、

一月二十七日 月曜、雪、零下二度、

○二藤部氏朝平熱トナル。○急イデ神保齒科醫ニ行キ藥ヲ塗ル、一寸板垣ニ寄り、○机ニ向ツテ小話ノツマキ（只狂等）ヲ書イタ。○午食ハサツマ芋二片 ○石原純博士ノ追憶（小話中）ヲ七枚書イタ、○夕食ハ板垣君ノ處ニ行キ、牛餅（雜煮）ヲ御馳走ニナツタガ齒ガ弱ツタタメニ味ガ惡カツタ ○電燈ガツカズ、工夫ガ來ズ、提灯ヲツケテ辛ウジテ用意シ、直グ寐デシマツタ。

一月二十八日 火曜、細カ雪、大雪ニナツタ 零下3°

○二藤部氏可良 ○十時ニ漸ク机ニ向ツタガナカナカ寒ク何モハカドラナイ。今年作ツタ歌ヲ少シ清書シタリシタ。○午後二時ニナリ、齒科醫ニ行ツテ、グラグラニナツテキル右側ノ第一小白齒ヲ抜イタ、ノボカインヲ注射シ、簡單ニ抜イデシマツタ ○歸リ、机ニ向ツテ歌ヲ清書シタ。○夕食カゆ雞卵（井ゲニサン惠與）

一月二十九日 水曜、クモリ、零下3°

○今日ハ寒イ、机ニ向ツテ昨年作ツタ歌ヲ少シ清書シタリシタ。カウイフ爲事モナカナカハカド

ラナイモノデ又割合ニ疲レルモノデアル、朝食、かゆ雞卵、○午食同前、○午後、齒科醫ニ行キ、昨日拔キ取ツタ處ニ入齒ヲ嵌メタガイタミガアツタ。左側ノ化膿シタコロヲ切開シテモラツタ。鈍痛ガアツタガ我慢シテ寐タ。ソノ前ニ炬燵ニアタリ雜誌ノ論文ナドヲ讀ンダ。

一月三十日 木曜、小雪 零下²° 後晴レ 昨[○]年[○]ノ[○]今[○]日[○]、金[○]瓶[○]ヲ[○]立[○]ツ[○]タ、一[○]周[○]年[○]デ[○]アル。

○朝食シテキル最中ニ宇野浩二氏ノ紹介ヲ持ツテ竹内美邨（日本橋區茅場町一丁目十二共立書房店員竹内美邨）ト云フ人ガ尋ネテ來テ出版ノコトヲ談シタ。ソノ時ニ板垣君モ來タ。話ガマタ何カヲ書クコトニシタ。鯛ノ一鹽シタノヲ持參、併シ齒ガ悪クテ食ヘナイ、○午後二時ニ齒科醫、ヤハリ觸ル處ガアリ痛ム、○竹内午後四時ノ汽車ニテ歸ル。○夕食、卵、ザルソー一錠ノミ、雜誌讀ミ（新生）寐。

一月三十一日 金曜、晴レ、0° 時々小雪大雪

○來客ノタメニ昨日一日損ヲシタ。机ニ向ツタノハ九時半デアツタ。新生社ノ「東京」ノタメニ作歌セントシテ机ニ向ヒタルモ實行出來ズ午前中空シク過ギタ、○午後神部齒科醫、カヘリニ東町ノ方ニ散歩シタガ風吹イテ休息スルトコロガナク、空シク引返シタ。途中佐々木醫師ニ會フ。金山氏引越（板垣ノ二兒手傳）板垣ニ寄ル ○炬燵ニアタル、短歌一家言上製五冊届ク、口繪ナド大ニ氣ニクハズ。○入浴。夜半、風邪氣味

○コノ新年一月ハ例年ノトホリニ長ク感じタガ、極メテ能率ガ上ラナカツタ。ソレハコノ土地ノ

氣候ノ嚴シク、荒々シイ關係デアツタ。机ニ向ツテモ水洩ノミ落チテ奈何トモシガタイ。結局ソノタメデアツタ。

二月一日 土曜、小雪、零下²°

○午前中机ニ向ツテ歌ヲ一寸直シタ ○午後齒科醫ニ行ク、ソレカラ銀行ニ一寸寄ツタ宅地ト預金ニテモ萬圓、税金ハ大體²萬圓トナリソレニ不動産ガ若干ツクト云フコトデアツタ、○タマデ炬燵ニアタツタ、夕食餅、板垣君カラうどん贈ラレタルガソレハ明朝ト云フコトニシタ、江口煥^{〔後〕}ノ小説ヲ讀ンダ。

二月二日 日曜、猛吹雪、タニ晴ル、0°下³° 八せん日

○今日ハ齒ノ工合モ悪ク机ニ向フコトガ出来ナイ、オキシフルト^{〔原〕}伏度丁幾ヲ塗ツタ。女中ガ歸ツテ來タ。(古イ女中デ手傳ニ來タノガ昨夜デ歸ツタ) ○午食ノ後、直チニ臥床、シヤツ著タマ、寐テ、ホンノリト暖ク、水洩モ出ナカツタガ五時ニ起キルト直チニ水洩ガ流れ出タ。ソレカラ一寸机ニ向ツテ歌ナド直シタ。○日ガ延ビテ一時間ハ確カニ延ビタヤウダ。

二月三日 月曜、大雪、0°下三度

○湯婆ヲ机ノ下ニ入レテ作歌セントシタルガ出来ズ、茂太ソノ他ニ手紙ハガキ澤山ニ書イタ。投函 ○午後齒科醫、齒グキニ當ルトコロヲ削ツテモラヒイクラ^{〔原〕}ガ樂ニナツタガ依然トシテ嚙メナ